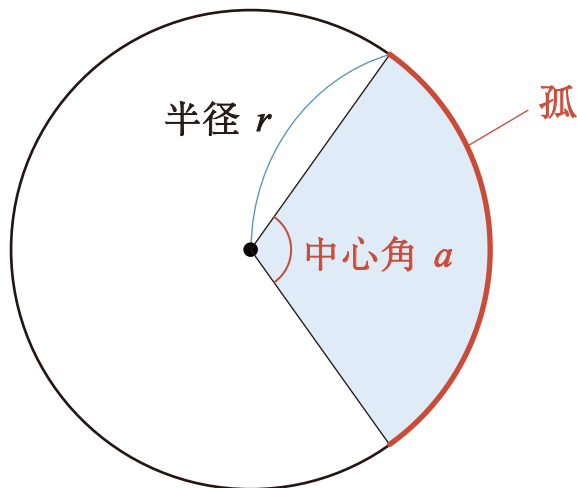


おうぎ形の面積と中心角

円を2つの半径で切り取った図形を、**おうぎ形**という。

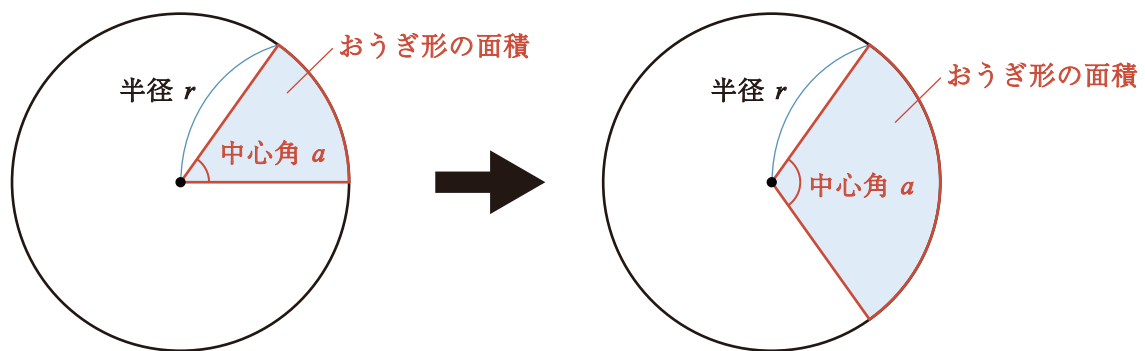
おうぎ形の2つの半径がつくる角を、ちゅうしんかく**中心角**という。

おうぎ形の2つの半径をつなぐ円周上の部分を**弧**という。



おうぎ形の面積は、中心角の大きさに比例する。

中心角が2倍になると、おうぎ形の面積も2倍になる



中心角が 360° のときには、おうぎ形の面積は円の面積の πr^2 と等しくなる。

そのため、おうぎ形の面積は、次の式で表すことができる。

おうぎ形の面積

$$\text{おうぎ形の面積 } S = \pi r^2 \times \frac{a}{360}$$